

# 不安の医学 第20回都民講演会

— テーマ —

## 「ストレスと不安・抑うつ」

日時 平成25年1月27日(日)  
PM1:30開演(開場 1:00)

場所 早稲田大学国際会議場  
井深ホール

入場料 無料

### <はじめに>

NPO法人 不安・抑うつ臨床研究会の活動として、不安の医学 第20回都民講演会を「ストレスと不安・抑うつ」というテーマで開催します。この会は一般の方々にわかりやすく専門家がお話をすることになっています。わかりにくい専門用語はなるべく使用せずに、そして専門家の内緒話が聞ける会として高い評価を受けています。

日常生活の中で多くの方がストレスと不安・抑うつに困っていると思います。また、家族や同僚、友人などの方々も関連する問題を抱えていると思います。日常的な診療の中では臨床医も大変忙しく、十分な診療時間が取れず、対応不足があるかもしれません。受診する方もどのように説明したらよいかわからない場合もあると思います。この会で何らかのヒントを得てもらえることを期待しています。

平成25年 睦月 吉日

オルガナイザー：久保木富房  
東京大学 名誉教授

●PM 1:30～ 開会の辞

久保木富房  
東京大学 名誉教授

●PM 1:35～

「ストレスと不安・抑うつ～パニック障害とうつ病～」

講師／塩入 俊樹  
岐阜大学大学院医学系研究科 教授

司会／竹内 龍雄  
帝京大学 名誉教授

●PM 2:10～

「ストレスと不安・抑うつ～遺伝と環境の交互作用～」

講師／音羽 健司  
東京大学大学院医学系研究科 助教

司会／樋口 輝彦  
国立精神・神経医療研究センター 総長

●PM 2:45～ 休憩

●PM 3:00～

「ストレスと不安・抑うつ～診療の現場から～」

講師／吉田 栄治  
医療法人和楽会 心療内科・神経科 赤坂クリニック 院長

司会／貝谷 久宣  
医療法人和楽会 理事長／パニック障害研究センター 代表

●PM 3:35～

「ストレスと不安・抑うつに対する認知行動療法」

講師／清水 栄司  
千葉大学大学院医学研究院 教授

司会／野村 忍  
早稲田大学人間科学学術院 教授

●PM 4:10～

「不安と抑うつへの上手な対処法:ストレスマネジメントのコツ」

講師／鈴木 伸一  
早稲田大学人間科学学術院 教授

司会／久保木富房  
東京大学 名誉教授

●PM 4:45～ 閉会の辞

久保木富房  
東京大学 名誉教授



塩入 俊樹

現在、岐阜大学大学院医学系研究科精神病理学分野教授

昭和62年3月滋賀医科大学医学部医学科卒業。平成3年3月滋賀医科大学大学院医学研究科修了。平成3年4月滋賀医科大学

医学部附属病院助手に採用。平成8年3月日本学術振興会海外派遣研究員(COE)として、カリフォルニア大学アーバイン校精神医学講座留学(Visiting Professor)。平成10年11月新潟大学医学部附属病院助手に転任。平成11年7月新潟大学医学部附属病院講師に昇任。平成12年8月新潟大学医学部精神医学講座助教授に昇任。平成18年4月新潟大学災害復興科学センターこころのケア分野チームリーダー(兼任)。平成19年8月新潟大学医学部附属こころの発達医学センター准教授(兼任)。平成20年6月岐阜大学大学院医学系研究科神経統御学講座精神病理学分野教授、現在に至る。

所属学会：日本生物学的精神医学会(評議員)日本精神科診断学会(評議員)日本統合失調症学会(評議員)日本不安障害学会(評議員)日本うつ病学会(評議員)

専門分野：パニック障害、不安障害、気分障害、脳機能画像、自律神経検査、自殺予防、災害精神医学

主な著書等：「DSM-IV-TR ケーススタディ：鑑別診断のための臨床指針」(医学書院、2004)、「DSM-IV-TR 治療ケースブック治療編」(医学書院、2006)他

音羽 健司



現在、東京大学大学院医学系研究科・精神医学分野(助教)

1998年3月、東京大学医学部卒業。2007年3月、同大学院脳神経医学専攻修了(医学博士)戸田病院(精神科病院)、NTT 日本関東病院(総合病院)を経て、2007年4月、東京大学大学院医学系研究科・精神医学分野(助教)、和楽会横浜クリニック(非常勤医)2010年3月-2012年3月ヴァージニア・コモウェルズ大学・精神遺伝医学研究所に留学(リサーチ・フェロー：日本学術振興会海外留学基金)。2012年3月、東京大学大学院医学系研究科・精神医学分野(助教)現在に至る。

所属学会：日本精神神経学会専門医、日本不安障害学会評議員 他、日本生物学的精神医学会、日本認知療法学会、日本行動遺伝医学学会

授賞歴：アメリカ不安障害学会Career Development賞(2011年3月)、世界精神科遺伝医学学会Early Career Investigator Program賞(2012年10月)

主な著書等：『多次元精神医学』(共訳、岩崎学術出版社)、『社交不安障害』(共著、新興医学出版社)、『脳とこころのプライマリケア』(共著、シナジー社)他。



**吉田 栄治**

現在、心療内科・神経科赤坂クリニック院長  
 1984年3月、防衛医科大学校医学部医学科卒業 自衛隊中央病院第一精神科、自衛隊岐阜病院精神科、自衛隊仙台病院初代精神科部長を経て、2003年9月より現職。  
 所属学会：日本精神神経科学会専門医、同指導医、日本不安障害学会評議員、日本うつ病学会、日本神経精神薬理学会  
 主な著書等：『不安な脳』（共訳、日本評論社）、『チーム医療のための最新精神医学ハンドブック』（共著、弘文堂）

**清水 栄司**



現在、千葉大学大学院医学研究院・認知行動生理学・教授、千葉大学大学院医学研究院附属子どものこころの発達研究センター長  
 1990年、千葉大医学部卒業、同大附属病院に精神科医として勤務。1997年同大学院修了、医学博士、同精神科助手。プリンストン大学留学中、遺伝子操作にて学習能力を増強した「天才マウス」の研究に従事。2000年帰国後、生物学的学習理論の立場からパニック障害の認知行動療法を開始。その後、他の不安障害に領域を広げ、同大精神医学講師、助教授を経て2006年より現職。日本認知療法学会役員(2009年大会長)、東京認知行動療法アカデミー役員、日本不安障害学会理事、日本脳科学会理事。不安障害およびうつ病全般のための千葉認知行動療法士トレーニングコース(chibaabt.com)を2010年4月より主宰(現在は、大学院博士課程、修士課程へ移行)。2011年4月より新設された千葉大学大学院医学研究院附属子どものこころの発達研究センター長を兼務。  
 主な著書等：『認知行動療法のすべてがわかる本』（講談社）を監修。著書『自分でわかる認知行動療法』星和書店他。



**鈴木 伸一**

現在、早稲田大学人間科学学術院教授(専門行動療法士、医療心理士、臨床心理士)  
 東京女子医科大学心理士、綾瀬駅前診療所心療内科心理士、岡山県立大学保健福祉学部専任講師、広島大学大学院心理臨床教育研究センター助教授、早稲田大学人間科学学術院准教授を経て、2010年より現職ならびに医療法人和楽会心療内科・神経科赤坂クリニック心理士を兼務。  
 所属学会：日本行動療法学会常任理事、日本認知療法学会幹事、日本行動医学会理事、日本ストレス学会評議員、日本循環器心身医学会理事他  
 専門分野：認知行動療法、行動医学、臨床ストレス科学。最近の主な研究・実践活動としては、うつ病および不安障害の認知行動療法と復職支援、がんや心疾患をはじめとする重症身体疾患患者のメンタルケアとそのシステムの構築など  
 主な著書等：『実践家のための認知行動療法テクニックガイド』（北大路書房）、『うつ病の集団認知行動療法実践マニュアル』（日本評論社）、『うつ病の行動活性化療法』（日本評論社）、『社交不安障害』（全剛出版）、『学校、職場、地域におけるストレスマネジメント実践マニュアル』（北大路書房）、『慢性うつ病の精神療法』（医学書院）他。

**早稲田大学国際会議場**

〒169-0051 新宿区西早稲田1-20-14  
 TEL 03-5286-1755 FAX 03-5272-2063

**〈アクセス〉**

地下鉄東西線「早稲田」駅 徒歩8分  
 都電荒川線「早稲田」駅 徒歩3分



**共 催：NPO法人 不安・抑うつ臨床研究会  
 持田製薬株式会社**

**事務局：医療法人和楽会  
 心療内科・神経科 赤坂クリニック  
 〒107-0052 東京都港区赤坂3-9-18 BIC赤坂ビル6階  
 ホームページアドレス：http://www.fuanclinic.com  
 E-Mail：waraku@fuanclinic.com**

**不安の医学  
 第20回都民講演会**

テーマ  
**「ストレスと不安・抑うつ」**



平成25年1月27日(日)  
**早稲田大学国際会議場 井深ホール**